

団体名		公益社団法人武蔵野市シルバー人材センター			
事業	① 指標名	事務所機能の移転等		目標値	円滑な事務所機能の移転とリサイクルセンターの閉鎖
	過去の実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	(過去の実績についての説明)
	(単位: )	—	—	—	新規目標のため、過去の実績はない。
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目		(1) 経営健全性の確保		
業務	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 事務所の老朽化やバリアフリー化の課題解決を図るため、令和3年7月下旬に新事務所へ移転する。円滑な移転を進めることで、会員の安全面の確保や利便性の向上を図る。 事務所の移転に伴い、リサイクルセンターを令和3年8月末で閉鎖する。			
	取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 (事務所機能の移転) ・事務所移転の市民周知(7/1市報及び9/1市報配布時にチラシを全戸配布) ・7/26の新事務所での業務スタートに向けた準備作業  (リサイクルセンターの閉鎖) ・市報やホームページなどを活用した市民周知 ・会員の意向確認及び新たな就業先の確保 ・民間リサイクル事業者のリストの作成と市民周知			
	② 指標名	会員数、就業率、契約額		目標値	会員数 1,240人 就業率 83% 契約額 425,000千円
	過去の実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	(過去の実績についての説明)
(単位:人、%、千円)	1,162、79.8 407,869	1,154、84.7 411,176	1,111、80.8 385,332	当該年度最終日の会員数、就業率、契約額	
財務	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 シルバー人材センターでは、平成30年度に「第四期中期目標(2018~2022年度)」を策定し、3大目標として「会員の増強」「就業先拡大」「魅力あるセンターづくり」を掲げている。この中期目標に基づき策定した「令和3年度事業計画」のなかで、会員数1,240人、就業率83%、契約額4億2,500万円を目標値として定めており、これを本経営目標の目標値とした。			
	取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 目標の達成に向け、会員の新型コロナウイルス感染対策を図りながら、理事会を中心とした各委員会において、会員拡大等に向けた取組みを実施していく。主な予定事業は次のとおり。 ①市内のバスなどを利用した広告掲示 ②センターのPRチラシの全戸配布 ③入会説明会用資料の改善と市内各地区での説明会の実施 ④新入会員を対象とした就業相談会の実施 ⑤未就業の会員を対象にした就業懇談会 ⑥会員へ広く就業情報を提供するため「就業ニュース」の発行			
	③ 指標名	事務費率の見直し		目標値	10%
	過去の実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	(過去の実績についての説明)
(単位:%)	7	7	7	原則7%と設定	
内部管理	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目		(1) 経営健全性の確保		
	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 現在の事務費率は原則7%だが、都内の区部や市部では8~10%の率を設定している団体が多い。センターの自主財源の比率向上と補助金の比率を下げることで経営基盤の強化を図り、今後も見込まれる新型コロナウイルスの影響による収入減や事務所移転に伴う経費の増加などへ対応する。			
	取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・市との調整 ・顧客(発注者)への周知			